

## どきどき！お米販売！！

9月15日の防災参観日、6年生みんなドキドキしていました。理由は、4月に植えたお米を販売するからです。

販売に向けて、私たちは、宣伝部、営業部、経理部に分かれて準備をしてきました。パッケージやチラシを作ったり、袋詰めをしたり、値段を考えたりして、みんなで進めてきました。私は実行委員長だったので、売れなかったらどうしようと、心臓がどきどきでいっぱいでした。



お米販売が始まりました。私たちは、お米を並べて会計をします。すると長蛇の列。大盛況でした。とても忙しくなりましたが、買ってくれることがうれしかったです。途中で少し客足が遠のいて不安になりましたが、各学年の教室にも販売に行くと、優しいお母さんたちが買ってくれました。

私は、実行委員長として「完売めぞう！」と言葉がけができ、みんなで結束することができました。また、このようにみんなで一緒に取り組めることをしていきたいと思います。

(佐賀小学校 6年 明神 杏恋)

## 私たちの大切な遊具

2学期になって、新しいブランコが校庭に設置されました。休み時間になったら、みんなが外に出て、ブランコのところに集まって遊んでいます。ブランコを高くこぐと、涼しい風が当たって気持ちいいので、とても楽しいです。

ブランコが古くなり5年生の途中で使えなくなりました。それまでは、ブランコにたくさん乗っていたけれど、6年生になって今では、下級生に譲ることが多くなっています。しかし、学校の最上級生として、下級生に譲ってあげるのも役目かなと思います。我慢しています。

毎年児童数も少なくなっていて、今年は10人しかいないけれど、これからも、下級生に優しく、みんなで仲良く遊びたいと思います。



(田ノ口小学校 6年 森 圭叶)

## 勝利より大切なもの

9月9日は、僕たち3年生にとって最後の体育祭でした。僕は白組の応援団長をさせてもらい、夏休みには、応援やダンス、団旗などの制作に、それぞれが集まり本番に向けての準備をしました。2学期が始まってからの応援練習では、1年生の中でコロナウイルス感染症が流行り、万全の状態では本番を迎えることができないことに焦る気持ちでいっぱいでした。その中で迎えた本番、来られなかった人のためにも、どの種目も全力でチームのために頑張りました。特に応援合戦では、夏休みから取り組んできたもの全てを出し切りました。午前の種目では点差をつけられたので、午後の種目は逆転を信じ、みんなが自分のもっている以上の力を見せてくれました。結果的には負けてしまいました。が、全力でやったからこそ悔しさと達成感がありました。みんなで団結し、頑張った時間は僕にとって勝利より大切なものです。



(大方中学校 3年 山本 颯)